

**神戸を代表する築 80 年の歴史的洋館を
婚礼施設兼レストランとして再生した「旧ジェームス邸」
建設当時の姿を残した建築維持が評価され「BELCA 賞」受賞**

ウエディングプロデュース・レストラン運営の(株)ノバレーゼ(本社:東京都中央区、浅田剛治社長、東証一部、資本金:6億円)が使用・維持管理し、神戸を代表する築約80年の歴史的洋館を、建設当時の姿を保存しながら、婚礼施設兼レストランに再生した「旧ジェームス邸」(神戸市垂水区塩屋町6)が、歴史的建造物の優れた維持・補修工事を表彰する今年度の「BELCA(ベルカ)賞」のロングライフ部門に選ばれました。

2016年5月16日(月)に、主催者の「公益社団法人ロングライフビル推進協会」から、東京都内で表彰を受けます。

旧ジェームス邸は同推進協会から「豊かな敷地環境ゆえに解体され再開発される恐れもあった単独の建築を、関係者の熱意によって、新たな機能の建築として保存活用されることになったものである。このような経緯をもつ建築を顕彰することは BELCA 賞の責務ではないだろうか」との、高い評価を得て、この度の受賞となりました。

旧ジェームス邸は、英国人貿易商であったアーネスト・ウィリアム・ジェームス氏が1934年に建設、戦後に実業家が購入し自邸とした後、迎賓館の役割も果たし、多くの賓客をもてなしてきました。

クリーム色のスペイン風洋館は特徴のある寄せ棟造りの地上2階(塔屋あり/3、4階)、地下1階建て、緑の木々が立ち並び、瀬戸内海を見下ろす小高い丘の上の約1.3ヘクタールの広大な敷地に建ちます。木々と広々とした芝生の緑に囲まれる洋館の中に入ると、英国風の意匠が凝らされ、大理石の暖炉や高い板張りの壁など重厚な雰囲気に包まれています。



阪神淡路大震災(1995年)もありましたが一部の開口部や瓦が破損したのみで、大きな被害を免れました。2005年には竹中工務店による内外装の修復工事が行われ、竣工当時の美しい姿に復元され、2012年2月には神戸市指定有形文化財となるなどし、昭和初期の豊かさを今に伝えています。

当社は2012年12月、当時あまり利用されていなかった歴史的建造物の外観や内観の趣のある歴史的建築美を活かしながら、地上階はレストランや婚礼の待合室として利用し、地下のレンガ積みのパーもそのまま活用して、婚礼施設兼レストランとして「旧ジェームス邸」を再生しました。敷地内、建物の東側には着席で最大120人を収容する披露宴会場を、西側には80席のチャペルを新設するなどし、敷地全体の景観を損なうことなく保存、有効活用しています。

当社が「BELCA賞」を受賞するのは二度目で、昭和4年(1929年)建築の、旧逋信省の電報電話局を婚礼施設兼レストランに再生した「芦屋モリス」の受賞(2010年度)に続く栄誉です。

<BELCA 賞について> 全国の設計、建設会社など 131 社でつくる社団法人「ロングライフビル推進協会 (BELCA)」が年に 1 回選定。継続して維持保全に努めた「ロングライフ部門」と、改修によって画期的な活性化を図った「ベストリフォーム部門」があります。1991 年度に始まり、ロングライフ部門では過去に日本武道館や東京タワーが選ばれています。今年「旧ジェームス邸」のほか、神戸大学六甲台本館・社会科学系図書館 (ロングライフ部門) や三越銀座店 (ベストリフォーム部門) が受賞しています。

旧ジェームス邸の歴史

旧ジェームス邸は昭和初期の 1934 年 (昭和 9 年)、神戸で生まれ育った英国人貿易商で、神戸・江戸町の「カメロン商会」総支配人だったアーネスト・ウィリアム・ジェームス氏が建設しました。

同氏は旧ジェームス邸の完成前 1928 年 (昭和 3 年)、日本にとって西欧との貿易が重要との考えから、外国人向けの住宅街を建設しようと、荒地だった神戸市垂水区塩屋町の高台の土地、約 20 万平米を購入。道路、水道などの設備に私財を投じ、55 棟の賃貸住宅を建設し、公園や教会も造り、北野に次ぐ“西の異人館街”を誕生させました。

小高い山はジェームス山として長年親しまれており、その中心となるのが旧ジェームス邸です。

建物のクリーム色の土壁や丸みを帯びた玄関のポーチ、橙色で円すい形のスペイン瓦葺は、完成した 1934 当時、阪神間の邸宅に多かったスパニッシュ様式を踏襲しています。手入れの行き届いた緑の庭と瀬戸内海の海に瀟洒な洋館が映える、異国情緒あふれる邸宅です。

1952 年にジェームス氏が亡くなってからは、実業家が邸宅と周辺の不動産など高台ごとを購入。円形に連なる八つの窓から東には須磨の海岸、西には淡路島東岸が眺望でき、迎賓館として使われていました。

旧ジェームス邸の設計者とデザイン

旧ジェームス邸の設計者は、竹中工務店の黎明期に活躍した故早良俊夫氏です。同氏は、現在の竹中工務店のデザインに通じる「装飾を加味した情感豊かなモダニズム・デザイン」と「斬新で繊細なスタイリッシュなモダニズム・デザイン」という大きな二つの方向性の基礎を築いた人物と評されています。

その同氏が設計した数々の建築物の中でも、現存する最良の作品の一つが旧ジェームス邸です。

外観を特徴づけているのはクリーム色の外壁とスペイン瓦葺、展望室として 360 度の景色が眺められる望楼です。内部は、玄関からホールにかけてステンドグラスが美しく輝き、一階には暖炉のある広いリビングや食堂、パントリー、キッチンなどで構成されており、二階には 5 つのベッドルームがありました。

いずれも、壁や天井面の装飾をはじめ家具や照明までトータルにデザインされています。地下にはビリヤード場やバーもあり社交の場として活用されました。また建物の東側には、外観はスペイン様式ながら中に和室のあるスペースも設けられました。



会社概要

【社名】株式会社ノバレーゼ[英文社名]NOVARESE, Inc.[証券コード]東証一部(2128)
 【住所】〒104-0061 東京都中央区銀座一丁目8番14号 銀座 YOMIKO ビル 4F
 【電話】03-5524-1122(代) 【設立】2000年11月1日
 【資本金】608,825千円(2015年12月末) 【代表者】代表取締役社長 浅田剛治
 【従業員数】1,818人(連結)、1,583人(単体) ※いずれもパート・アルバイト含む(2015年12月末)
 【売上高】2015年12月期 164億2,887万円(連結)
 【事業内容】ブライダル事業(婚礼プロデュース部門、婚礼衣裳部門、レストラン部門)、レストラン特化型事業
 【連結子会社】株式会社タイムレス(コンサルティング事業)、株式会社MARRY MARBLE(婚礼演出映像・写真)
 株式会社花乃店千樹園(婚礼装花)、株式会社ブライト(婚礼総合法務サービス)、
 上海娜珀蕾絲餐饮管理有限公司(レストラン運営)、NOVARESE KOREA INC.(レストラン運営)

事業内容

■ ブライダル事業

(婚礼衣裳部門)

NOVARESE	シンプルでモダンなデザインの高級ウエディングドレスのレンタル、販売
ecruspose	華やかでキュートなデザインのウエディングドレスのレンタル、販売

(婚礼プロデュース部門)

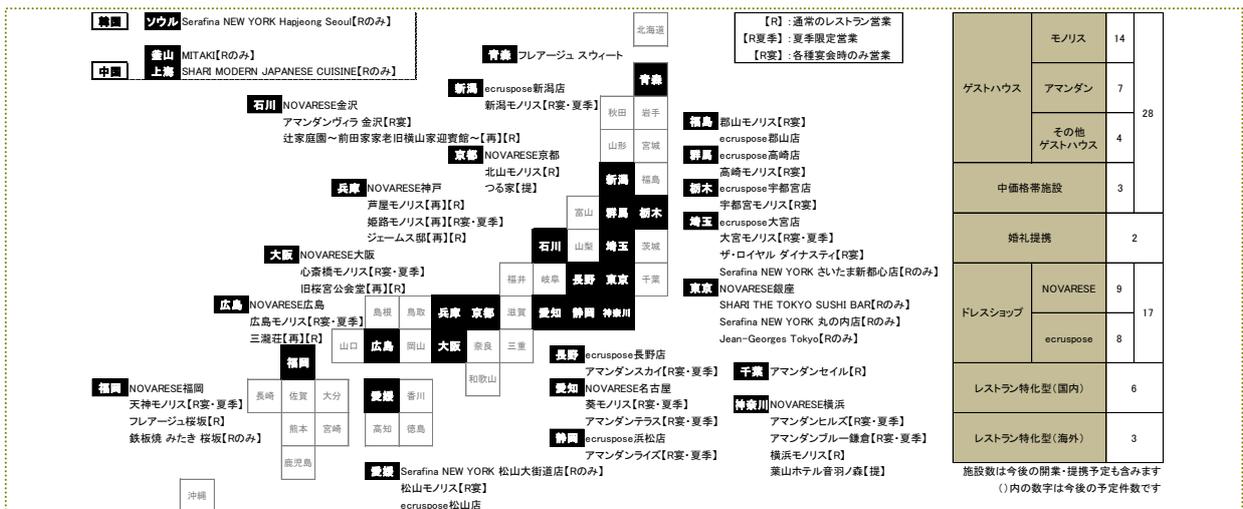
モノスタイル	都市の中心地や閑静な住宅街など利便性の良い地域を対象に、洗練された都会的イメージと、高級感を演出するシンプルでスタイリッシュな内外装や空間建築を特徴とする施設
アマンダタイプ	都市郊外で自然の景観に恵まれた地域を対象に、くつろぎと開放感のある高級リゾート感のあるウエディングを演出する、自然を活かした郊外型建築を特徴とする施設
再生施設	歴史的・文化的価値があり利便性の良い高付加価値建造物や、旧来型のホテル・専門式場を当社の開発・運営手法を投入し、蘇らせた施設(下記【再】)
中価格帯施設	平均婚礼費用を上記3タイプより4割程度抑えた中価格帯施設。既存の式場・ホテル・ゲストハウスを改装する再生物件に特化
業務提携	レストランや料亭との提携施設で挙式・披露宴やパーティの受託運営(下記【提】)

(レストラン部門)

レストラン事業	休日の披露宴や平日のレストラン営業における飲食事業を運営(下記【R】)
---------	-------------------------------------

■ レストラン特化型事業

挙式・披露宴を行わないレストラン特化型の店舗を運営(下記【Rのみ】)



本件に関するお問い合わせ先

(株)ノバレーゼ 広報担当: 松井 TEL.03-5524-2299 FAX.03-5524-1133

E-mail: t-matsui@novarese.co.jp